画 面 で 見 る マ ニ ュ ア ル

HDD/SSD共通
Macでのフォーマット方法

07版

もくじ

お使いになる前に
フォーマットする
データをコピーする

お使いになる前に

ご購入いただいたHDD/SSD のフォーマット形式をご確認ください。

※ご購入時のフォーマット形式、対応機種、対応OS は製品添付のマニュアルをご確認ください。

フォーマットが必要な場合

お使いのOS により認識できるフォーマット形式が異なるため、次のような場合、再フォーマットが必要になります。

- テレビなどのAV機器で使用していたHDDをパソコンに接続して使用する場合
- HDD/SSDのフォーマット形式がNTFS 形式の場合、または、NTFS形式で使用していたHDD/SSDをMacに接続して使用する場合
- WindowsとMacで共用する場合

※SSDまたは一部HDDはAV機器には対応しておりません。詳しくは製品添付のマニュアルをご覧ください。

フォーマットとは？

HDD/SSDをお使いのパソコンでデータを読み書きできる状態にする作業です。
フォーマットにはいくつか種類があり、お使いのOSにより認識できるフォーマット形式が異なります。

Mac OS拡張形式(HFS+)	Mac専用の形式です。4GB 以上のファイルも保存できます。 Windows では使用できません。Macでフォーマットが必要です。
NTFS	Windows 用のファイルシステムです。4GB 以上のファイルも保存できます。 Macでは読み込みのみ可能です。(保存はできません。)
FAT32	Windows とMacのどちらでも使用できるファイルシステムです。 4GB 以上のファイルを保存することはできません。 ※フォーマット方法は、【画面で見るマニュアル(Windows 編)】をご覧ください。
exFAT	Windows とMacのどちらでも使用できるファイルシステムです。 4GB以上のファイルも保存できます。 Windows XP SP2以降※、Windows Vista SP1以降、macOS 10.6.5以降に対応しています。 ※フォーマット方法は、【画面で見るマニュアル(Windows 編)】をご覧ください。

※Windows XP SP2 以降/Windows Server 2003 SP2 以降で、exFAT をご利用になる場合は、以下の更新プログラムをインストールする必要があります。
http://support.microsoft.com/kb/955704/ja

	Mac OS拡張形式(HFS+)	NTFS	FAT32	exFAT
macOS	読み込み/保存 可	読み込みのみ 可	読み込み/保存 可 ※2 ※3	読み込み/保存 可 ※4
Windows 10、8、7、Vista Windows Server 2012、2008	不可	読み込み/保存 可	読み込み/保存 可 ※2	読み込み/保存 可 ※5
Windows XP Windows Server 2003	不可	読み込み/保存 可 ※1	読み込み/保存 可 ※1 ※2	読み込み/保存 可 ※1 ※6

※1 2TBを超えるHDD をWindows XP(32 ビット版)/Windows Server 2003(SP なし) で使用する場合、OSの仕様上、HDDを認識できません。このため2TBを超えるHDDを認識するためには、「I-O DATAハードディスクフォーマッタ」を使用して、2TBごとに分割してフォーマットする必要があります。
(例) 3TBの場合は、1TB+2TBとなります。)
MacとWindowsで共用する場合は、Windows上から「I-O DATAハードディスクフォーマッタ」を使用して、2TB区切りに分割後、FAT32またはexFATでフォーマットしてください。

※2 4GB以上のファイルは扱えません。

※3 Macでマウントすると時間がかかることがあります。

※4 macOS 10.6.5 以降に対応です。

※5 Windows Vistaの場合は、SP1以降に対応です。

※6 Windows XP/Windows Server 2003の場合は、SP2以降に対応です。

【もくじ】へ

フォーマットする

macOSのバージョンによってフォーマット方法は異なります。
お使いのバージョンのページをご確認ください。

フォーマットする前にご確認ください

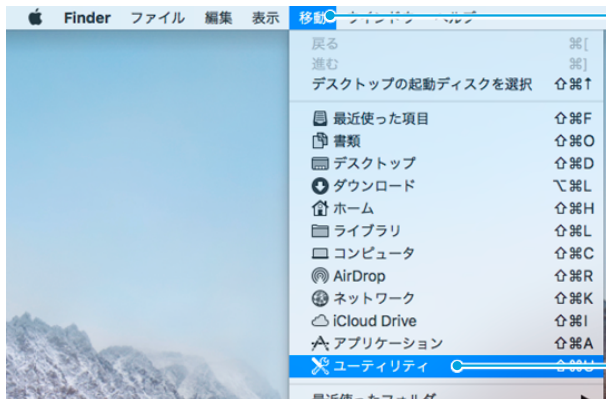
●フォーマットするとデータはすべて消去されます。事前に必要なデータを別のメディアにバックアップしてください。
●フォーマットしないHDDはできるだけパソコンから取り外してください。誤って他のHDDをフォーマットしないようご注意ください。

【OS X 10.11、macOS10.12以降の場合】（5 ページ）

【OS X 10.10以前の場合】（7 ページ）

OS X 10.11、macOS10.12 以降の場合

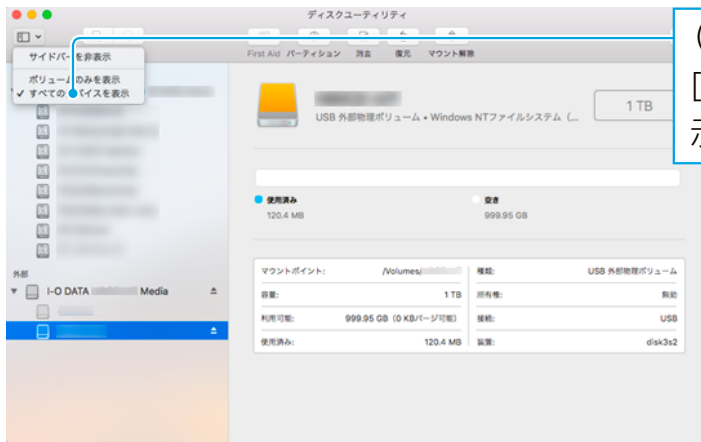
お使いになる前に
フォーマットする
データをコピーする

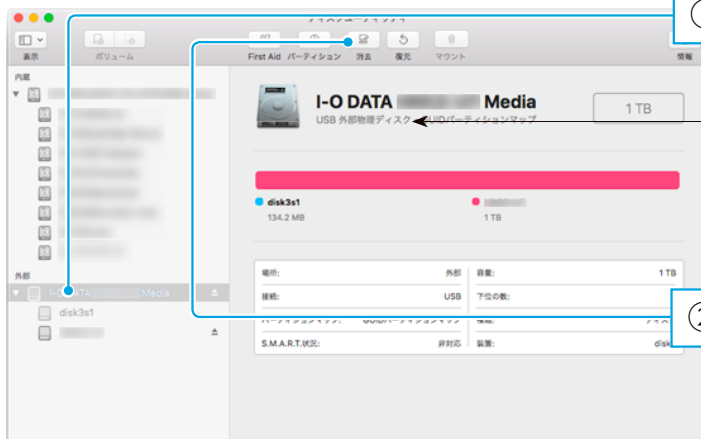
1

①Finderの[移動]をクリック

②[ユーティリティ]をクリック

2

[ディスクユーティリティ]をダブルクリック

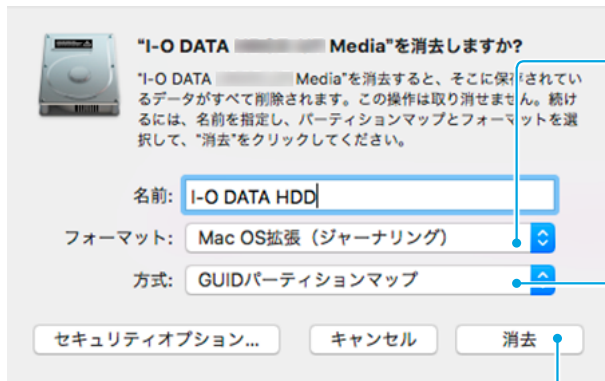
3

(macOS10.13以降)
[表示]→[すべてのデバイスを表示]にチェックをつける

4

①フォーマットするHDDを選ぶ

※[外部物理ディスク]となっていることをご確認ください。

②[消去]をクリック

【もくじ】へ

5

①[Mac OS拡張(ジャーナリング)]
または
[OS X拡張(ジャーナリング)]
を選ぶ

②[GUIDパーティションマップ]
を選ぶ

③[消去]をクリック

本製品のフォーマットがはじまります。しばらくお待ちください。

6

これでフォーマット完了です。

本製品をTimeMachine専用のドライブに設定する場合

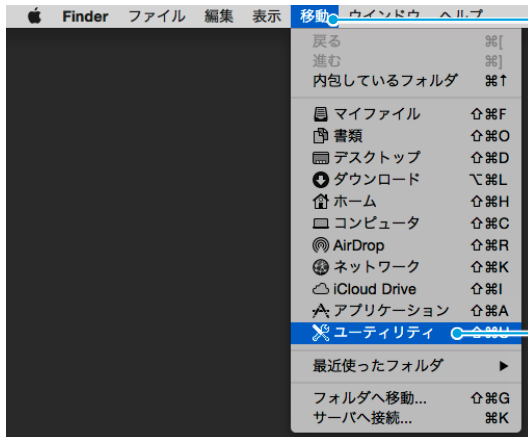
TimeMachineの設定を促す案内にしたがって設定してください。
案内が表示されなかった場合は、本製品をフォーマットした後、[システム環境設定]から、
TimeMachineの設定をしてください。

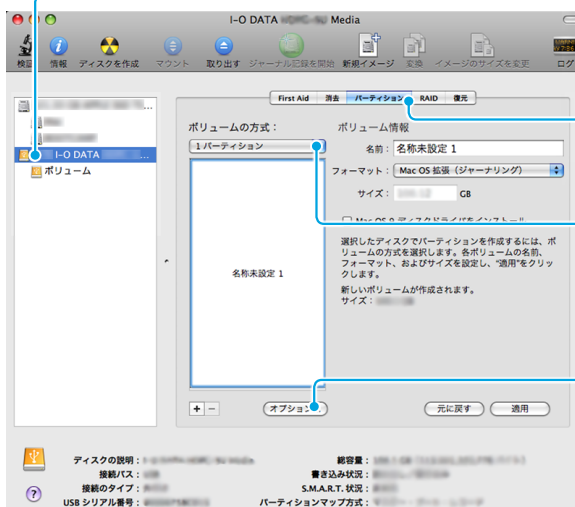
OS X 10.10 以前の場合

1

①Finderの[移動]をクリック

②[ユーティリティ]をクリック

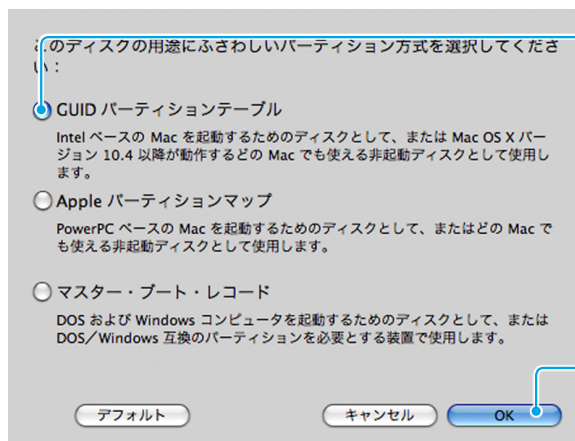
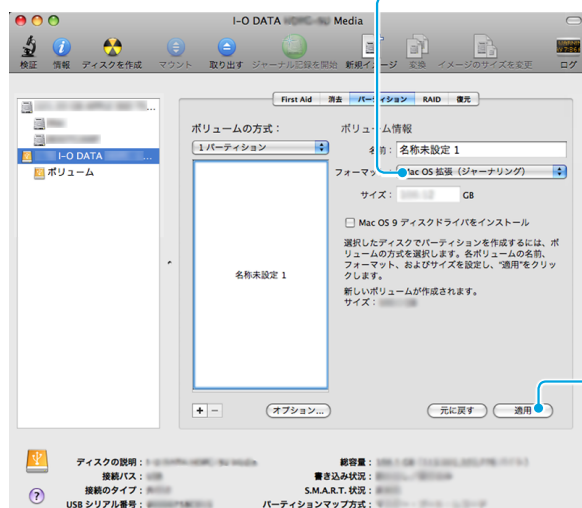
2

[ディスクユーティリティ]をクリック

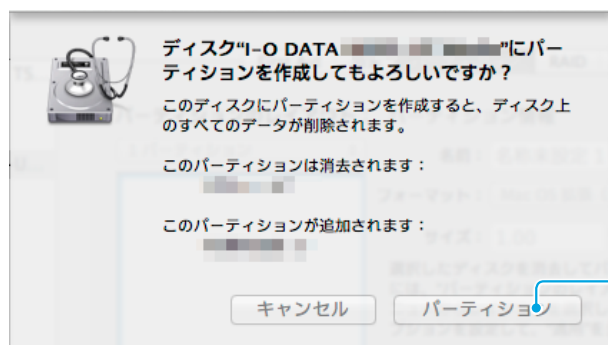
3

①フォーマットするHDDを選ぶ

②[パーティション]をクリック

③[1パーティション]を選ぶ

④[オプション]をクリック

4

①[GUIDパーティションテーブル]を選ぶ

②[OK]をクリック

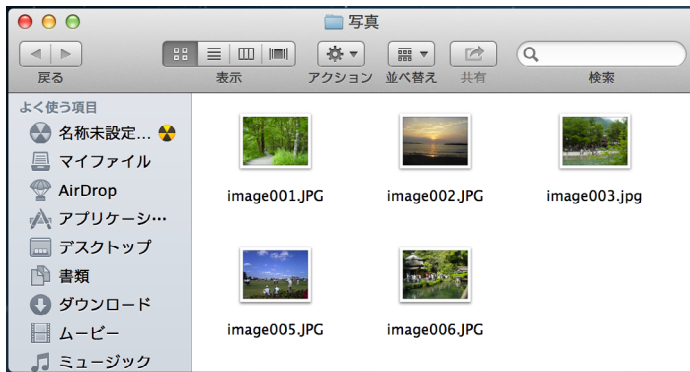
6

[パーティション]をクリック

本製品のフォーマットがはじまります。しばらくお待ちください。
以降は画面の指示にしたがってください。

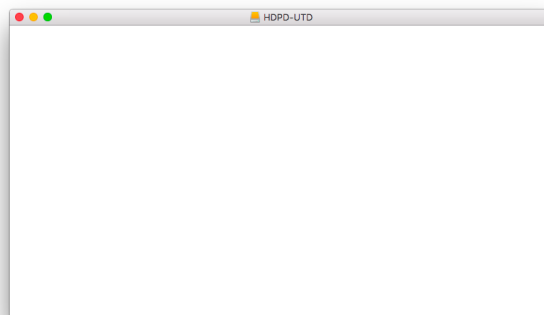
本製品を TimeMachine 専用のドライブに設定する場合

TimeMachine の設定を促す案内にしたがって設定してください。
案内が表示されなかった場合は、本製品をフォーマットした後、[システム環境設定] から、TimeMachine の設定をしてください。

データをコピーする

1　データの保存場所を開く

写真データの保存場所がわからない場合

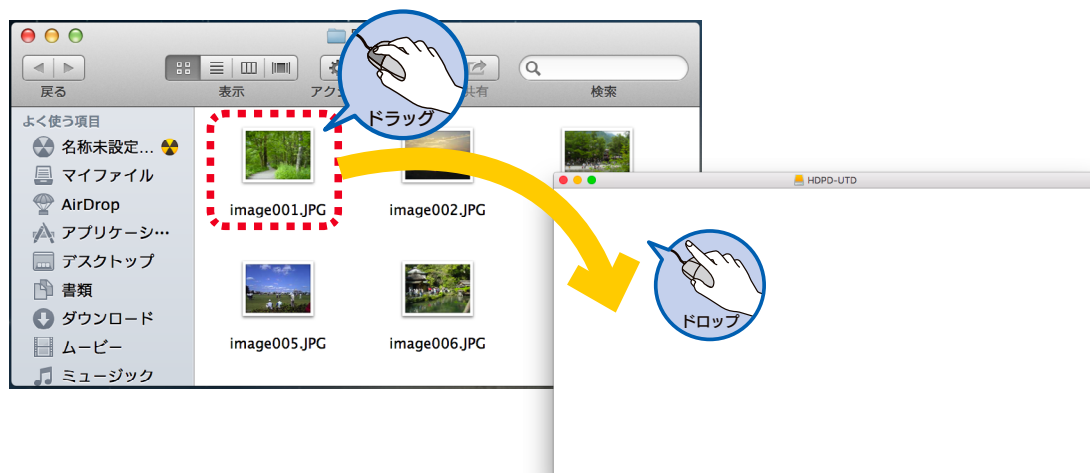
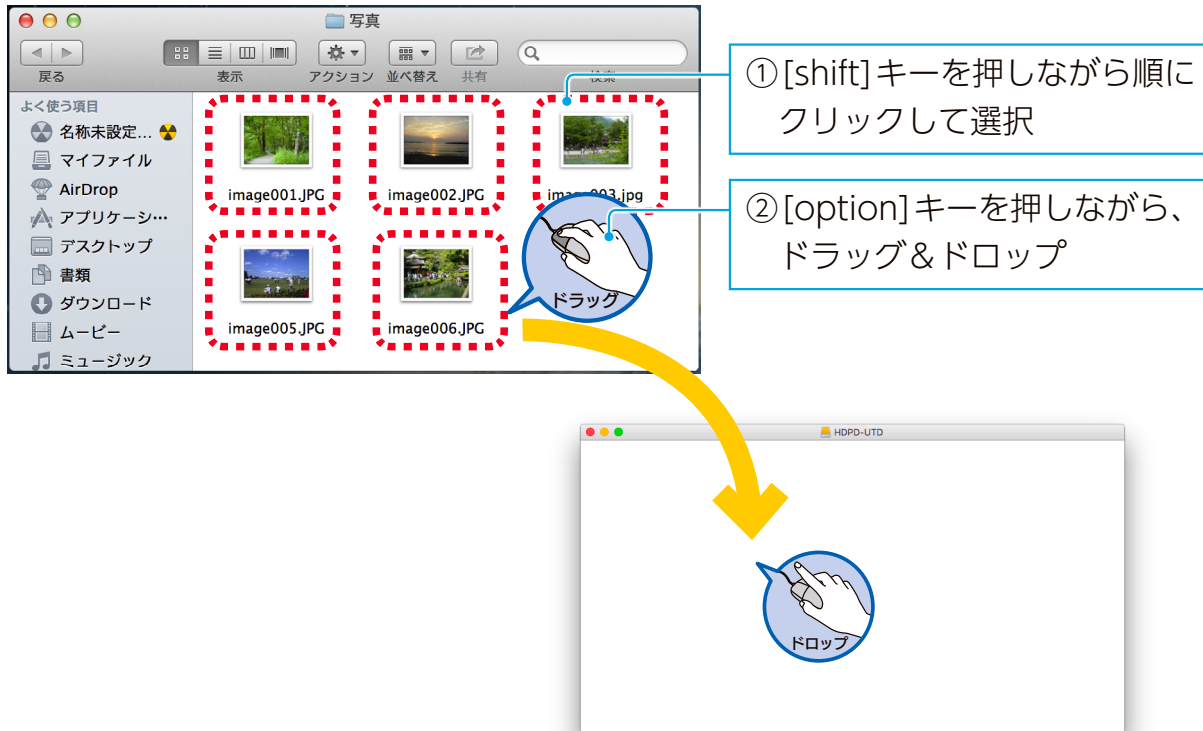
カメラに添付のソフトウェアを使用して写真データをパソコンに保存されている場合、各ソフトウェアにより保存場所が異なることがあります。カメラ等の取扱説明書で保管場所をご確認ください。

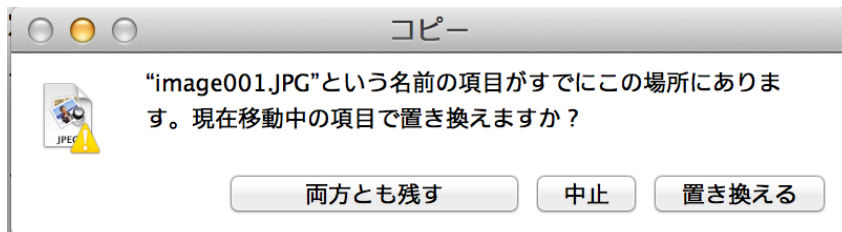
2　コピー先のHDDを開く

3　[option]キーを押しながら、データをドラッグ&ドロップする

⇒データがコピー（複製）されます。

複数のデータをコピーする場合

①[shift]キーを押しながら順に クリックして選択

②[option]キーを押しながら、ドラッグ＆ドロップ

コピー先に同じ名前のデータがある場合（上書きコピー）

コピー先に同じ名前のデータがある場合、ウィンドウが表示され、動作を選択します。

両方とも残す	自動でファイル名を変更し、データをコピーします。
中止	コピーされません。
置き換える	上書きコピーします。（すでにあるデータは無くなります。）

お使いになる前に
フォーマットする
データをコピーする

【マニュアルアンケートはこちら】

よりよいマニュアル作りのため、アンケートにご協力願います。

【もくじ】へ